

令和5年度 第1回  
金沢市DX会議



## DX会議の進め方

### スケジュール(予定)

7月

第1回会議 「金沢市デジタル戦略の総括」  
「DXアクションプランの進捗(産業・地域)」

8月

第2回会議 「DXアクションプランの進捗(文化・教育)」

9月

10月

第3回会議 「委員提言(仮)」

11月

12月

1月

第4回会議 「DXアクションプランの改訂(案)」



# 金沢市デジタル戦略の総括



## 「誰ひとり取り残さないデジタル戦略都市・金沢」

を基本理念に、2年間で集中的に行政DXに取り組み、

**148施策**を推進（令和3～4年度で全施策達成）

### 主な施策





# 金沢市デジタル戦略の総括

## KPI達成状況(市民サービスの向上)

KPI(成果指標)	目標値	達成状況
<b>行政手続きのオンライン化率</b> 年間100件以上の手続きは原則オンライン化 * 法的・技術的に不可能、事務が著しく非効率になるものを除く。	100%	86% (173件/201件)
<b>窓口での対応時間の削減</b> 民間のデジタルサービスの活用やキャッシュレス対応により削減	825時間減	1,161時間減 
<b>結ネット等の地域活動発信アプリ導入数 (累計)</b> 校下(地区)町会連合会単位	30校下(地区)	29校下(地区) ※39(R5.6時点)
<b>高齢者向け電子申請講座参加者数 (累計)</b>	1,500人	1,655人 
<b>市民によるオープンデータ活用件数</b> 画像オープンデータのダウンロード数	2,000件	3,282件 
<b>AIチャットボット活用件数 (2021年度比較)</b> 年間利用件数	10,000件増 ※104,596件	8,500件減 ※5分野589項目追加

# 金沢市デジタル戦略の総括

## KPI達成状況(職員の生産性向上)

KPI(成果指標)	目標値	達成状況
コピー用紙使用量 (2019年度比較)	50%減 (600万枚減)	42%減 (520万枚減) ※R5.1月は50%削減
ペーパーレス会議の実施率 実施率70%以上の課(所)の割合	100%	100% (65課) 
テレワーク、BYOD端末の利用回数 (累計)	15,000回	8,405回 ※BYOD R5.1月利用実績 1,318回
最新技術の活用による削減時間	9,700時間	9,773時間 
育成したデジタル推進リーダー数 (累計)	40人	40人 
管理職向けデジタル研修受講者数	100人	92人 ※対象者すべて受講 



# DXアクションプランの進捗





# 金沢市DXアクションプランの進捗

## 概要 プラン記載の全42施策に対し、CIOによる進捗状況ヒアリングを実施

### 産業

#### 生産性の向上と価値の創造

少子高齢化が進み経済の停滞が危惧される中、デジタルによる変革を進め生産性を向上させることが重要です。デジタルによる新たなサービスを生み出し続けることで、産業の活性化と市民生活の利便性向上を図るため、デジタル技術を活用した新たなサービスの展開を進めるほか、民間企業等のデジタル人材の育成に取り組みます。

	2023	2024	2025
○ Web3.0技術の利活用を進めます			
産学官金連携によるWeb3.0技術の社会実装の促進	支援	支援	支援
メタバースを活用した金沢の文化や伝統の発信	モデル事業実施	拡大検討	拡大検討
○ 便利な移動サービスの提供を進めます			
金沢MaaSによる便利な移動サービスの提供	拡大	拡大	拡大
○ 観光DXを進めます			
快適な観光の提供に向けたデータ利活用の検討	実施	拡大検討	拡大検討
○ 中小企業のDXを支援します			
最先端技術を活用したデジタル機器を体験する機会の提供	実施	実施	実施
中小企業のDX化支援窓口の設置	設置	検討	検討
○ 農業や林業のスマート化を推進します			
レーザーセンシング技術を活用したスマート林業の推進	実施	推進	推進



# 金沢市DXアクションプランの進捗

## ○ Web3.0技術の利活用を進めます

2023

2024

2025

産学官金連携によるWeb3.0技術の社会実装の促進

支援

支援

支援

大学等高等教育機関や法人、個人事業主の最先端技術(AI、メタバース、ブロックチェーン、NFTなど)に関する知識を活用し、市民の豊かな暮らしを実現するとともに、産学官が連携したデジタル技術の社会実装を促進

現状:対象となる事業を6月まで募集。7月に選考

メタバースを活用した金沢の文化や伝統の発信

モデル事業実施

拡大検討

拡大検討

金沢IT部活受講生など若年層のアイデアや想像力を生かし、メタバース空間内で食文化など金沢の魅力を発信する**モデル事業**を実施

現状:メタバース空間構築に向け検討中

## ○ 便利な移動サービスの提供を進めます

金沢MaaSによる便利な移動サービスの提供

拡大

拡大

拡大

IoTやAIが可能とする新たなモビリティの導入を含め、多様な移動手段による移動と、移動の目的である買い物などの多分野のサービスがシームレスに提供される環境を整備し、全ての市民等が便利、自由、そして快適に移動できる都市づくりを推進

現状:交通サービスアプリ「のりまっし金沢」の機能拡充による既存公共交通の利用促進施策の展開を検討中

# 金沢市DXアクションプランの進捗

## ○ 観光DXを進めます

快適な観光の提供に向けたデータ利活用の検討

2023

実施

2024

拡大検討

2025

拡大検討

人流データを活用した「**かなざわ観光快適度マップ**」を提供し、旅行者の分散化を図る。  
マップは金沢市観光公式サイト「金沢旅物語」に掲載し、周知を行うとともに人流データの蓄積による精度向上を図る。

現状:金沢市公式サイト「金沢旅物語」への掲載が完了

- 課題:
- ・混雑度予測の精度向上
  - ・マップの認知拡大
  - ・人流データの活用拡大(他課や他の施策への活用)



金石・大野エリア >	金沢駅エリア >	近江町エリア >	東山エリア >	兼六園エリア >	卯辰山エリア >
金石	金沢駅	近江町市場	ひがし茶屋街	兼六園	卯辰山
大野	長町エリア >	寺町エリア >	主計町茶屋街	21世紀美術館	湯涌エリア >
	長町	にし茶屋街			湯涌温泉

※金沢駅エリアは列車の乗車率やみどりの窓口の入込状況をお示しするものではありませんのでご注意ください。

2023/06/29

16:00

晴れ





# 金沢市DXアクションプランの進捗

## ○ 中小企業のDXを支援します

2023

2024

2025

### 最先端技術を活用したデジタル機器を体験する機会の提供

実施

実施

実施

金沢未来のまち創造館に、最先端技術を活用したデジタル機器の体験・展示スペースを設置し、体験ワークショップを開催することで、中小企業の生産性向上を促進するとともに、創造館を中小企業のDX化を支援する拠点として機能向上を図る。

現状:体験ブースの設置に向け準備中

### 中小企業のDX化支援窓口の設置

設置

検討

検討

市内事業者のDX推進を目的に、デジタル技術に精通した専門人材を金沢未来のまち創造館に配置し、中小企業等が迅速かつ身近に相談できる窓口を開設

現状:6月8日開設。13件(6月末現在)

業務の改善・効率化!できることから進められます!

金沢市 中小企業 DX 相談窓口

DXは、デジタル技術を活用して業務の効率化・自動化を実現することです。金沢未来のまち創造館では、最先端技術を活用したデジタル機器の体験・展示スペースを設置し、体験ワークショップを開催することで、中小企業の生産性向上を促進するとともに、創造館を中小企業のDX化を支援する拠点として機能向上を図る。

このようにお悩みや課題はありますか?

- 業務効率化や生産性向上を図りたい
- 最新のデジタル機器を体験したい
- オンラインでの業務効率化を図りたい
- デジタル技術を活用した業務効率化を図りたい
- 最新のデジタル機器を体験したい
- デジタル技術を活用した業務効率化を図りたい
- 最新のデジタル機器を体験したい
- デジタル技術を活用した業務効率化を図りたい

相談に  
乗って!

相談日 毎月第2・第4木曜日(祝日の場合は翌平日)

相談時間 9:00~17:00 ※1回1時間程度。予約優先

対象者 市内の中小・小規模事業者 ※業種は問いません

相談方法 来館 または 電話(076-280-3115) ※金沢未来のまち創造館

相談場所 金沢未来のまち創造館 2階(金沢市野町3-11-1)

相談 無料

予約受付 電話(076-220-2204) または Webから申込

当日相談も可能

問い合わせ先 金沢市産業政策課 電話 076-220-2204

(委託先) 一般社団法人石川県情報システム工業会

# 金沢市DXアクションプランの進捗

## ○ 農業や林業のスマート化を推進します

### レーザーセンシング技術を活用したスマート林業の推進

2023

実施

2024

推進

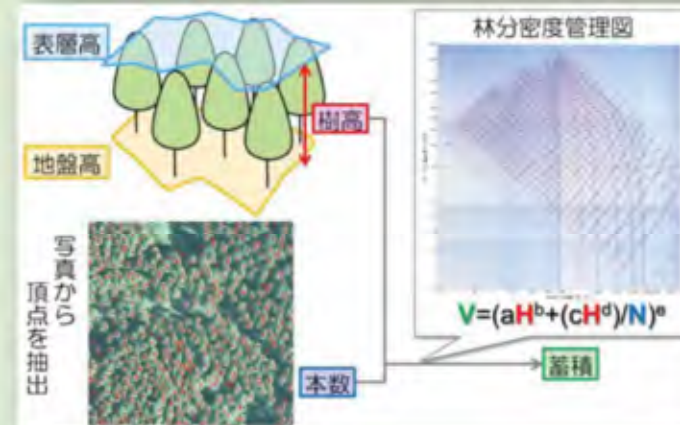
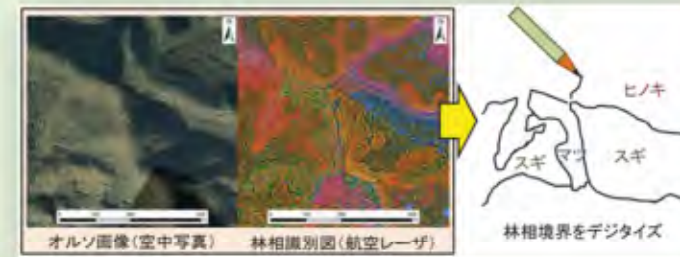
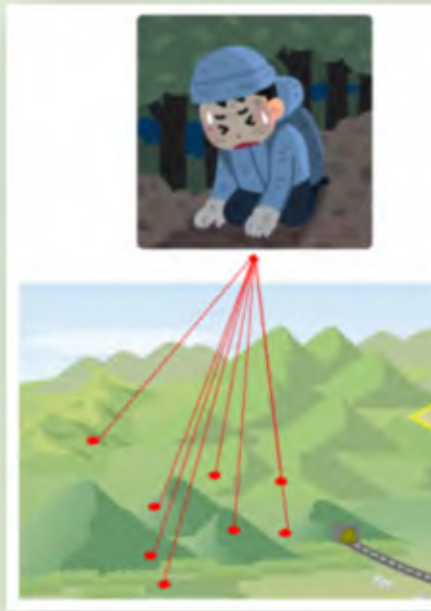
2025

推進

市内全域の森林情報を航空レーザで計測・解析(AI)し、林業経営や森林管理に活用することで、スマート林業を実現する

現状:レーザ計測はほぼ完了し、解析に着手

課題:生成したデータを他部署(がけ地対策・埋蔵文化財の調査など)へ提供し、利活用促進を検討





# 金沢市DXアクションプランの進捗

## 地域

### 住民相互の交流と連帯意識の醸成

人口減少・少子高齢社会において、コミュニティの希薄化は喫緊の課題です。デジタル技術の活用により、誰もが地域活動に参加しやすい、人とつながりやすい取り組みや、市民が自ら課題を解決するシビックテックの取り組みを推進します。そうした取り組みを通じて、すべての人がデジタルのメリットを受けられる社会をめざします。

	2023	2024	2025
○ デジタル技術を活用した地域活動の活性化に取り組みます			
町会活動のデジタルの化推進	推進	推進	推進
地域課題解決のための共創プラットフォームの提供	開始	推進	推進
シビックテックによる地域課題の解決推進	推進	推進	推進
地域団体へのデジタルツール活用講座の開催	実施	拡大	拡大
○ デジタルデバイドの解消に取り組みます			
高齢者スマホ講座の開催	実施	拡大	拡大
障害のある方へのデジタルツール活用支援	実施	拡大	拡大
○ ダイバーシティ・インクルージョンを推進します			
SNSやオンライン等を活用した多様な相談支援の実施	実施	拡大	拡大
産学官連携による最新技術を活用した障害のある方へのコミュニケーション支援の検討	実施	拡大	拡大
○ マイナンバーカードを地域活性化に活用します			
マイナンバーカードを活用したスマートサービスの導入	導入	拡大	拡大

# 金沢市DXアクションプランの進捗

## ○ デジタル技術を活用した地域活動の活性化に取り組めます

2023

2024

2025

### 町会活動のデジタルの化推進

推進

推進

推進

電子回覧板等アプリの導入などを支援し、地域の情報共有と発信、町会等役員の負担軽減及び若い世代の活動参加を促進

現状: 電子回覧板アプリ等の普及啓発と導入支援を実施

課題: 電子回覧板アプリ等を活用する町会等の拡大

### 地域課題解決のための共創プラットフォームの提供

開始

推進

推進

・地域課題解決などを目的とした**地域課題解決マッチングボックス「マッチ箱」**の活用促進

・「マッチ箱」から生まれた課題解決プロジェクトを、シビックテック推進事業(後述)にて支援

現状: R5.7月までの試行運用を経て本格稼働を開始

課題: 参加者の確保及び課題解決に向けたディスカッションのファシリテーション





# 金沢市DXアクションプランの進捗

## ○ デジタル技術を活用した地域活動の活性化に取り組みます

2023

2024

2025

### シビックテックによる地域課題の解決推進

推進

推進

推進

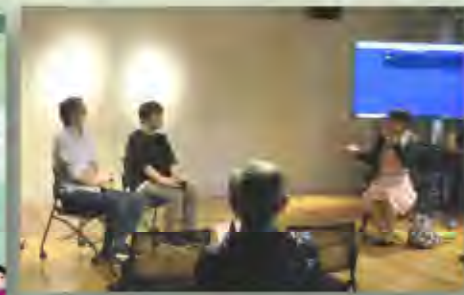
シビックテックによる地域課題解決支援や人材育成、シビックテックの普及を目的としたイベントの開催

現状: 市民等が抱える地域課題の解決支援や人材育成のためのアプリ開発講座等の開催に向けて準備中

課題: シビックテックの担い手確保、市民活動団体等へのシビックテックの浸透



R4地域課題解決マッチングイベントの様子



R4シビックテックサミットの様子

### 地域団体へのデジタルツール活用講座の開催

実施

拡大

拡大

地域活動のデジタル化を推進するため、LINEやZoom等の活用方法を伝える「地域活動デジタル活用講座」を開催

現状: 校下(地区)町会連合会へ参加者を募り、講座開催に向けて準備中

# 金沢市DXアクションプランの進捗

## ○ デジタルデバイドの解消に取り組みます

### 高齢者スマホ講座の開催

2023

実施

2024

拡大

2025

拡大

公民館や地域コミュニティを対象にスマホの操作や電子申請のやり方などを教える高齢者スマホ講座を開催。

現状:開催に向け公民館等と調整中



### 障害のある方へのデジタルツール活用支援

実施

拡大

拡大

- ・障害のある方に向けたスマートフォン・タブレットに関する利用相談窓口を設置し、ニーズ調査を実施
- ・ICT機器に精通した障害のある当事者で構成する作業チームにおいて情報取得等に係る施策を検討
- ・障害種別に対応したスマートフォン・タブレットの操作に関する研修会の企画開催

現状:・利用者相談窓口の設置に向け準備中  
・ICT機器に精通した障害のある当事者で構成する作業チームを公募



# 金沢市DXアクションプランの進捗

## ○ ダイバーシティ・インクルージョンを推進します

2023

2024

2025

### SNSやオンライン等を活用した多様な相談支援の実施

実施

拡大

拡大

「女性の相談窓口」実施方法を既存の電話や対面に加え、SNS(LINE)やオンラインでの相談を提供し相談しやすい環境を提供

現状:相談開始に向け準備中

### 産学官連携による最新技術を活用した障害のある方へのコミュニケーション支援の検討

実施

拡大

拡大

障害の種類・程度に応じたわかりやすい行政情報提供を目的に、デジタル技術を活用した新たな仕組みを導入する

現状:大学と連携し、窓口への『会話の見える化ツール』試験導入によるコミュニケーション支援の実証実験を準備中

## ○ マイナンバーカードを地域活性化に活用します

### マイナンバーカードを活用したスマートサービスの導入

導入

拡大

拡大

マイナンバーカードの認証機能を活用し、市が発行するカード類をスマートフォンに集約することで、利用者の利便性向上を図る。

現状:基盤構築に向けた仕様を検討中

# 生成AIの試行状況

## 運用方針

- ・生成AIの試行利用はデジタル行政戦略課が管理する指定サービスのみを利用
- ・試行期間中の利用範囲
  - ①表計算ソフト等のコードの作成
  - ②議事録等の誤字・脱字チェック又は要約、翻訳
  - ③形式的な文面作成
- ・機密性2以上の情報を取り扱ってはならない

機密性		
資産価値	レベル	基準
1	公開	・ 第三者に開示及び提供が可能な情報
2	庁外秘	・ 庁内にのみ開示及び提供が可能な情報（第三者には不可）
3	担当外秘	・ 特定の関係者、部門、担当にのみ開示及び提供が可能な情報

## 試行状況

一部職員(デジタル行政戦略課員+デジタル行政推進リーダー)で試行を実施

利用状況:295件 200,194文字(7月14日時点)